

琉球大学学術リポジトリ

久米島におけるフタテンコバナネゴキブリ *Lobopterella dimidiatipes* (Bolívar, 1890) の 初記録

| | |
|-------|--|
| メタデータ | 言語: ja 出版者: 琉球大学資料館 (風樹館) 公開日: 2023-01-23 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 柳澤, 静磨, 林, 幸希 メールアドレス: 所属: |
| URL | http://hdl.handle.net/20.500.12000/0002019598 |

久米島におけるフタテコバナネゴキブリ *Lobopterella dimidiatipes* (Bolivar, 1890) の初記録

柳澤静磨^{1,3}・林幸希²

¹ 〒438-0214 静岡県磐田市大瀬 320 - 1 磐田市竜洋昆虫自然観察公園

² 〒243-0034 神奈川県厚木市船子 1737 東京農業大学昆虫学研究室

³ 通信著者 (yokoyama070821@gmail.com)

要旨．沖縄諸島久米島からフタテコバナネゴキブリ *Lobopterella dimidiatipes* (Bolivar, 1890) を採集し、記録した．

はじめに

フタテコバナネゴキブリ *Lobopterella dimidiatipes* (Bolivar, 1890) は日本の小笠原諸島父島、奄美群島奄美大島、喜界島、沖永良部島、与論島、沖縄諸島沖縄島、大東諸島南大東島、宮古列島宮古島、池間島、来間島、伊良部島、多良間島、八重山列島石垣島、西表島、波照間島、与那国島、国外では台湾、フィリピン、スマトラ島に分布するチャバネゴキブリ科のゴキブリである（朝比奈 1973, 1991; 河村 2002; 旭ら 2016; 山下 2018, 2019; 小松 2020; 柳澤 2021; 柳澤・大北 2021, 林ら 2022）．雌雄共に翅は小さく飛翔できず（小松 2022）、徘徊して移動する．

久米島におけるゴキブリ類の記録は佐藤 (1955) で 13 種類の記録がまとめられ、その後佐藤 (2006) で 17 種がまとめられたが、フタテ

コバナネゴキブリの記録はない．今回、筆者らは久米島にて複数のフタテコバナネゴキブリを採集したため、記録する．これにより、久米島で確認されているゴキブリは 18 種となった．今回得られた個体は乾燥標本として保存し、全て磐田市竜洋昆虫自然観察公園 (RINOP) に収蔵されている．

記録

Lobopterella dimidiatipes (Bolivar, 1890)

フタテコバナネゴキブリ

(図 1)

採集標本．1 雌（採集時、若虫）、2022 年 3 月 7 日、沖縄県久米島町アーク岳、柳澤静磨採集 (RINOP-10)．1 雄（採集時、若虫）、2022 年 3 月 9 日、沖縄県久米島町アーク岳、柳澤静磨採集 (RINOP-11)．1 若虫、2022 年 3 月 11 日、沖縄県久米島町アーク岳、林幸希採集 (RINOP-12)．

同定．今回得られた個体を検証したところ、

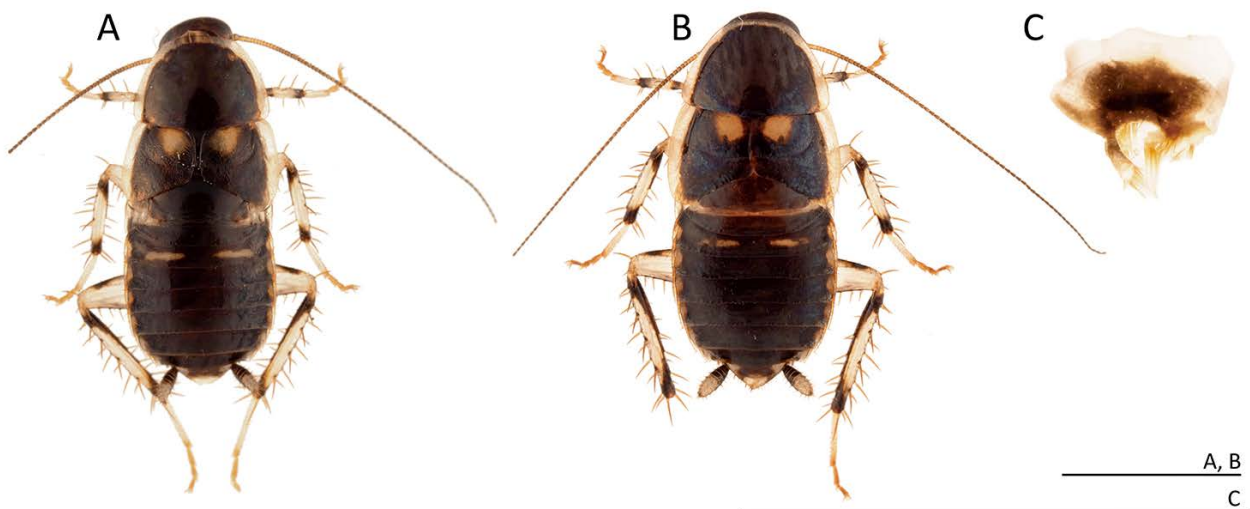


図1. 久米島で得られたフタテコバナネゴキブリ *Lobopterella dimidiatipes* (Bolivar, 1890). A, 雄個体背面. B, 雌個体背面. C, 雄個体垂生殖板. スケールバー : 5 mm.

Fig. 1. *Lobopterella dimidiatipes* (Bolivar, 1890) from Kume-jima Island, Okinawa, Japan. A, dorsal view of male; B, dorsal view of female; C, subgenital plate of male. Scale bars = 5 mm.

成虫は 1) 前胸背板から腹端節まで黄白色に縁どられること (図 1A, B), 2) 前翅が短小で切断状であること, 3) 雄の亜生殖板 (図 1C) は複雑な形状で尾突起を有すること, 若虫は 4) 中胸前半が黄色く, 後胸に一对の黄色紋を有し, 第 2 腹節の紋が大きいことなどが朝比奈 (1991), 旭ら (2016) に示されたフタテンコバナネゴキブリの特徴と一致していた為, 本種であると同定した。

採集状況. 今回得られた個体は全て別地点の広葉樹林内にある落ち葉の溜まった排水溝内から採集された。同排水溝内からはヒメチャバナネゴキブリ *Blattella lituricollis* (Walker, 1868), マダラゴキブリ *Rhabdoblatta guttigera* (Shiraki, 1906) も同時に得られた。柳澤が採集した 2 個体は若虫であったため, 採集した個体は生体で持ち帰り, 26–28°C の室内で飼育を行い, 成虫を得た。

備考. 本種は, 小松 (2020) によって小笠原諸島父島から, 柳澤 (2021) によって八重山列島与那国島から, 柳澤・大北 (2021) によって八重山列島波照間島から, 林ら (2022) によって宮古列島池間島, 来間島, 伊良部島からそれぞれ初記録として近年報告されている。小笠原諸島父島における本種の記録は小笠原諸島全体においても初めてのものであり, これまで多数の調査が行われてきたにも関わらず記録されてこなかったことから, 近年父島に侵入したのではないかと小松 (2020) では考察されている。同様に久米島においても佐藤 (1995, 2006) などで調査が行われているにもかかわらず, 本種は記録されていなかった。今回の久米島からの初記録が, 近年侵入したことを示唆しているのか, 単純にこれまでの調査で見落とされてきただけなのか, 断定はできない。しかし近年, 上記のように新産地の報告が相次いでおり, 本種が分布拡大傾向にある可能性も否定できない。本種の分布の変遷を把握するためには, 現在の分布を詳細に記録し, 今後も継続的に既産地に限らず広範囲で調査を行う必要がある。

謝辞

調査に関して磐田市竜洋昆虫自然観察公園の北野伸雄氏, 久米島ホテル館の佐藤文保氏, 佐藤直美氏には多大なるご協力を頂いた。この場を借りて厚く御礼申し上げる。

引用文献

旭和也・遠藤拓也・小松謙之, 2016. ゴキブリ目。日本直翅類学会 (編), 日本産直翅類標準図鑑。Pp. 206–227, 学研プラス, 東京。
朝比奈正二郎, 1973. 日本産ゴキブリ分類ノート, V. 近年わが国に侵入しつつある 3 種類に

ついて。衛生動物, 24(2): 123–128.

- 朝比奈正二郎, 1991. 日本産ゴキブリ類。Pp. 111–114, 中山書店, 東京。
河村太, 2002. BLATTARIA ゴキブリ目 (蜚蠊目)。東清二 (監), 琉球列島産昆虫目録増補改訂版。Pp. 41–45, 沖縄生物学会, 西原町。
小松謙之, 2020. 小笠原諸島父島におけるフタテンコバナネゴキブリの分布記録。Medical Entomology and Zoology, 71(4): 337–339。
佐藤文保, 1995. 久米島の小動物。沖縄県立博物館 (編), 久米島総合調査報告書 — 自然・歴史・民族・考古・美術工芸・建築 —。Pp. 74–88, 沖縄県立博物館, 那覇市。
佐藤文保, 2006. 久米島の昆虫リスト。久米島自然文化センター紀要, 6: 57–89。
林幸希・柳澤静磨・大島千幸・寺井純太・樽宗一郎・佐伯智哉・青柳克, 2022. 宮古諸島におけるゴキブリ目の分布記録。Fauna Ryukyuan, 65: 61–73。
山下秋厚, 2018. 2018 年 6 月, 喜界島の直翅類。Satsuma, 161: 102–104。
山下秋厚, 2019. 2018 年 11 月, 与論島の直翅類。Satsuma, 163: 53–55。
柳澤静磨, 2021. 与那国島初記録のゴキブリ類 2 種。Fauna Ryukyuan, 61: 1–3。
柳澤静磨・大北祥太郎, 2021. 八重山列島波照間島初記録のゴキブリ類 2 種。Fauna Ryukyuan, 61: 5–7。

First record of *Lobopterella dimidiatipes* (Bolívar, 1890) from Kume-jima Island, Ryukyu Archipelago, southwestern Japan

Shizuma Yanagisawa^{1,3}, Koki Hayashi²

¹Ryuyo Insect Nature Observation Park, 320-1, Oonakaze, Iwata. Shizuoka, 438-0214 Japan

²Laboratory of Entomology, Faculty of Agriculture, Tokyo University of Agriculture 1737 Funako, Atsugi, Kanagawa 243-0034, Japan

³Corresponding author (yokoyama070821@gmail.com)

Abstract. We collected *Lobopterella dimidiatipes* (Bolívar, 1890) from Kume-jima Island, Okinawa Prefecture, as the first record of the species from the island.

投稿日: 2022 年 4 月 15 日

受理日: 2022 年 11 月 7 日

発行日: 2023 年 1 月 21 日